

- 市川市地域交流グルメ商品券を発売 … 2面
- 公共施設の使用料が変わります … 3面
- 高齢者の相談窓口を増やします … 4-5面
- ヘルスメイトの料理講習会 … 6面
- いちかわドイツデイオクトーバーフェスト2015 … 8面

## 多発する台風・大雨 風水害への備えを万全に

台風や大雨は、毎年全国各地に大きな災害をもたらしています。ここ市川市でも平成25年10月の台風26号は、床上浸水や道路の冠水など、市内各所で被害があり、私たちの暮らしに大きな影響を与えました。市では、ポンプ場の整備や水害監視カメラの試験的な設置など、水害による被害軽減のための対策を行っています。各家庭においても、風水害に備え、事前に十分な準備と対策を行いましょ。

☎334-1507危機管理課



### 公助

#### 市が行う主な水害対策

##### ●ポンプ場や排水管の整備

台風などの豪雨に対する強化を図るため、市川南地区の大和田ポンプ場や、高谷・田尻地区の排水管の整備、原木第二排水機場のポンプ増設などに取り組んでいます。



▲雨水を効率的に排水し、浸水を防ぐ大和田ポンプ場(建設中)

##### ●土のうの設置や道路の通行規制への対応

被害が多発する地域では、土のうの設置や道路の通行規制は一刻を争います。被害の拡大を未然に防ぐため、水害監視カメラ設置の検討を進めます。



▲実証実験中の水害監視カメラ

##### ●職員の研修や訓練を充実させ、水害時の対応を進めます

移動ポンプの取り扱いや、土のうの作成・積み方などの実践的な水防訓練を行い、的確な対応を取ることができるよう備えています。



▲現地水防班職員が行った移動ポンプの訓練

##### ●官民連携による水害対策

災害時の救護・救援のほか、情報伝達や物資輸送、避難場所の開設など、さまざまな分野について体制の整備を進めています。また、今年は民間事業者のボランティアにより、水害の恐れがある時に市川南ゆうゆうロードに土のうの設置を行います。



▲大洲防災公園の土のうステーション

##### ●土のうステーションを設置

大柏川第一調節池緑地(北部)、大洲防災公園(中部)、広尾防災公園(南部)に土のうステーションを準備しています。台風などが近づいた時に開設し配布します。※原則1世帯20袋まで。

### 自助

#### 風水害への備えと確認

##### ①家の外の備え

- ・シャッターや雨戸はしっかりと鍵をかけましょう。家の周りにあるもので風に飛ばされる可能性のあるものは、しっかり固定するか、室内に入れましょう。
- ・必要に応じて、土のう(上記参照)・水のう(右記参照)を準備する他、車を高台に移動させておきましょう。

##### ②家の中の備え

- ・非常用持ち出し品を準備しておきましょう。
- ・飛散防止フィルムを窓ガラスに貼っておきましょう。

##### ③避難所の確認

- ・避難所をハザードマップなどで確認しておきましょう。
- ・家族で避難所や災害伝言ダイヤル(171)などの連絡方法を確認しておきましょう。

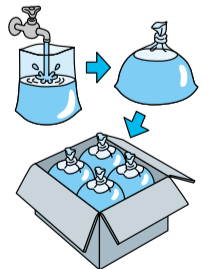
##### ④情報収集方法の確認

- ・防災行政無線
- ・テレビ(J:COM市川/デジタル11ch)
- ・ラジオ(いちかわエフエム/83.0MHz、ベイエフエム/78.0MHz)
- ・市公式Webサイト
- ・市公式ツイッター、フェイスブック
- ・メール情報配信サービス(登録方法は右記参照)
- ・広報車(スピーカーの付いた市の車)

#### ワンポイント情報 水のうの作り方

水のうは、家庭にあるもので簡単に作ることができます。(ただし、小規模な水害で、水深の浅い初期の段階に行うものです。危険を感じる前に早めに避難しましょう。)

- ①:ビニール袋やゴミ袋(水がもれないよう、2~3重にする)に半分程度水を入れ、きつく縛ります。
- ②:①で作ったもの(複数の水のう)をダンボールに入れ、家の入り口や排水溝などに並べ室内への浸水を防ぎます。 ※ダンボールをさらにビニールなどで覆うと補強できます。
- ③:複数の水のうを家の入り口や排水溝などに並べ、室内への浸水を防ぎます。 ※ビニールシートなどで覆うと、隙間がなくなり、水にも強くなります。



#### メール情報配信サービスの登録方法

entry@ichikawacity.jp

または右記のQRコードから空メールを送信し、送られてくるメールに記載されているURLをクリックしてください。配信項目は、登録後に変更できます。なお、メールの受信には通信料がかかります。

☎334-1107広報広聴課

